

令和6年度ホタテガイ採苗情報（第5報）

令和6年5月10日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



少数ですが、ホタテガイの付着稚貝が確認されました。採苗器の分散投入を開始してください。

< 調査結果の概要 >

- 5月9日の唐丹湾の10m深水温は15.7℃、透明度は9mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが60個/m³（昨年同時期：286個/m³）、200μm以上の大型のラーバが56個/m³（同：3個/m³）出現しました。
- その他のラーバ出現数は、ムラサキイガイが55個/m³、キヌマトイガイが60個/m³、エゾイシカゲガイが10個/m³でした。
- 宮古湾、唐丹湾では、ホタテガイの付着稚貝は11～16個/袋とまだ少ない状態です。
- 少数ですが、先週からホタテガイの付着稚貝が確認されていますので、採苗器の分散投入を開始してください。

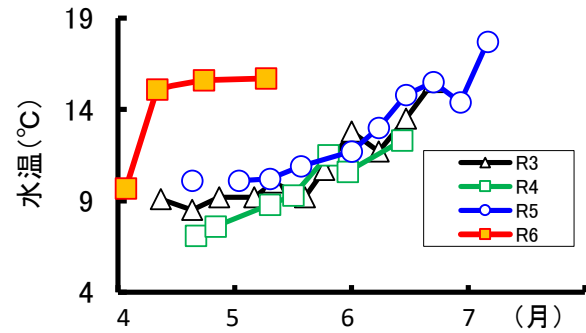
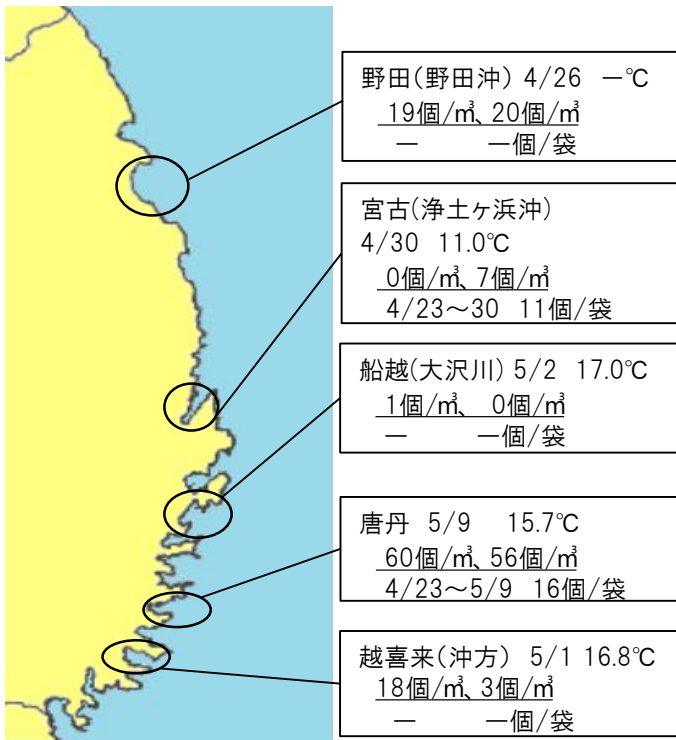


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

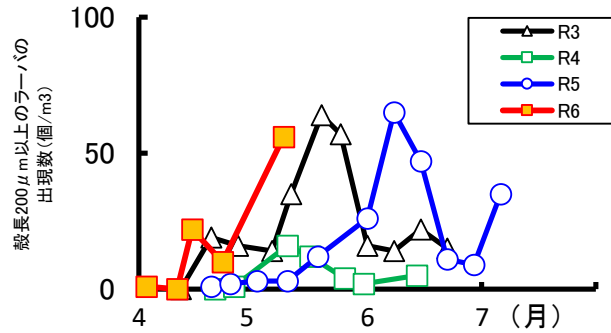


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

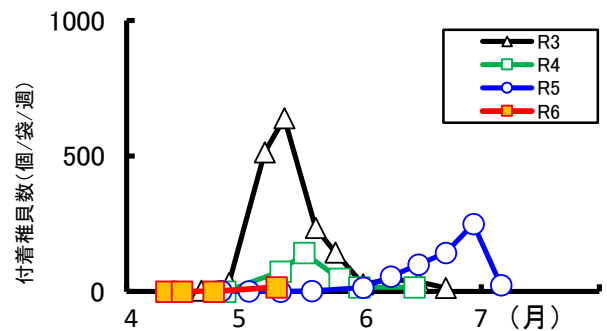


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数

調査点	調査日	水深10m層水温	ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)	試験採苗器垂下期間	付着稚貝数
-----	-----	----------	---------------------------	-----------	-------

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、5月16日頃に
発行する予定です。